

不整地運搬車を起因物（小）とする死傷災害発生事例（2017年）

年	月	発生時	死傷災害発生事例	年 齢	業種 （小）	事 故 の 型	労 働 者 規 模
2017	4	11～ 12	別添にて	69	30309	1	1～ 9
2017	5	9～ 10	林道開設工事のため法面を切土した土砂をパワーショベルで積み込み不整地運搬車に残土を100m位上流側の残土置場に搬出していた。残土を積み込むため残土置場から、パワーショベル付近に向かって上っていたところ、路肩に寄り過ぎたものと思われ、約17m下の谷側に転落した。	66	30106	1	1～ 9
2017	6	10～ 11	機械倉庫で、トラクターのアタッチメントの固定スタンドを固定するため、ピンを抜こうとしたが抜けなかったため、力強く引いたところ急に抜けてしまい、アングルが左足に落下して左足中指を骨折した。	54	140301	4	100 ～ 299
2017	12	8～9	現場内にてバックホー0.4tに乗車しようとした際に、ゴムキャタ部で足を滑らせ転倒し、左大腿部をゴムキャタに強打して骨折した。	70	30199	1	30 ～ 49
2017	12	9～10	当現場において、敷地内で敷鉄板をクローラダンプの荷台の上にのせて運搬作業中、通路の凹凸で鉄板が跳ね上がり、バランスを失って、鉄板と荷台に挟まり両足を負傷した。	23	30109	7	1～ 9
2017	12	10～11	新築工事（基礎工事）を行っていた際、基礎工事が終わり、トップカーを使って土を基礎部分に戻していた。作業を終え、トップカー	23	30202	7	1～

			を後ろ向きに移動させていたとき、誤って被災者の左手が基礎と トップカーの操縦箇所の中に挟まれ、左手に骨折を負った。				
--	--	--	--	--	--	--	--

9

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_06.html